

消毒・滅菌ガイド

(臨床試験用途に限ります)

本ガイドは、AirFit™ F20 / AirFit F20 NV / AirTouch™ F20 ResMed / AirFit F20 Non Magnetic のフルフェイスマスクをスリープラボ、クリニック、病院で多人数で使用するためのものです。ご自宅で、単一の使用者としてマスクを使用する場合は、取扱説明書でクリーニング方法を参照してください。処理業者は、ResMedの有効な手順に沿って再処理が完了していることを保証する責任があります。

AirFit F20 / AirFit F20 NV / AirTouch F20

マスク成分 ¹	クリーニング								検証済みサイクル数 ²
	Alconox™	Neodisher MediZym™	Neodisher MediClean forte™	Alconox	Aniosyme™ DD1	Gigazyme™	Alconox	Alconox	
	手作業	熱水消毒		化学的消毒			殺菌 ⁵		
	AWD ⁴	AWD ⁴	CIDEX™ OPA	Anioxyde™ 1000	Gigasept™ FF	STERRAD™ 100S	STERRAD™ NX		
• AirFit F20 クッション	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	30
• AirTouch F20 クッション ³	-	-	-	-	-	-	-	-	-
• スタンダードエルボー	✓	✓	✓	-	-	✓	-	-	30
• 通気孔なしエルボー	✓	-	✓	-	-	-	-	-	30
• QuietAir™ エルボー ³	-	-	-	-	-	-	-	-	-
• フレーム	✓	✓	✓	-	✓	✓	-	-	30
• ヘッドギア	✓	✓	✓	-	✓	✓	-	-	30

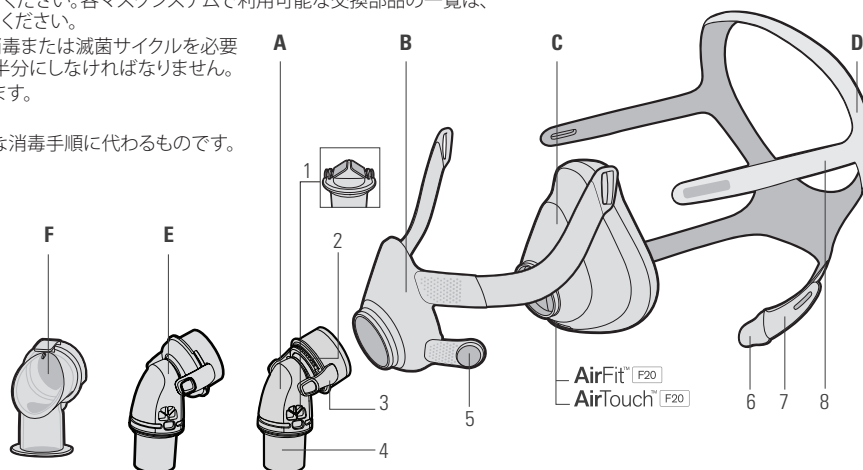
¹このマスクは地域によってはご利用いただけない場合があります。これらのマスクの正しい使用方法に関する詳細は、各マスクの取扱説明書を参照してください。各マスクシステムで利用可能な交換部品の一覧は、ResMed.comの製品ガイドをご覧ください。

²医療施設が再組立後に追加の消毒または滅菌サイクルを必要とする場合、有効なサイクル数を半分にしなければなりません。

³患者ごとに新しい部品と交換します。

⁴自動クリーニング消毒器。

⁵この滅菌手順は、再処理に必要な消毒手順に代わるものです。



- A スタンダードエルボー
- 1 安全弁 (AAV)
- 2 呼気排出孔
- 3 サイドボタン
- 4 スイベル
- B フレーム
- 5 フレームマグネット
- C クッション
- D ヘッドギア
- 6 マグネットクリップ
- 7 下部ヘッドギアストラップ
- 8 上部ヘッドギアストラップ
- A+B+C フレームシステム
- A+B+C+D 完全システム
- E QuietAirエルボー
- F 通気孔なしエルボー

AirFit F20 Non Magnetic

マスク成分 ¹	クリーニング								検証済みサイクル数 ²
	Alconox™	Neodisher MediZym™	Neodisher MediClean forte™	Alconox	Aniosyme™ DD1	Gigazyme™	Alconox	Alconox	
	熱水消毒			化学的消毒			殺菌 ⁵		
	手作業	AWD ⁴	AWD ⁴	CIDEX™ OPA	Anioxyde™ 1000	Gigasept™ FF	STERRAD™ 100S	STERRAD™ NX	
• AirFit F20 クッション	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	30
• スタンダードエルボー	✓	✓	✓	-	-	✓	-	-	30
• QuietAir™ エルボー ³	-	-	-	-	-	-	-	-	-
• フレーム	✓	-	✓	-	-	-	-	-	30
• ヘッドギア	✓	-	✓	-	-	-	-	-	30

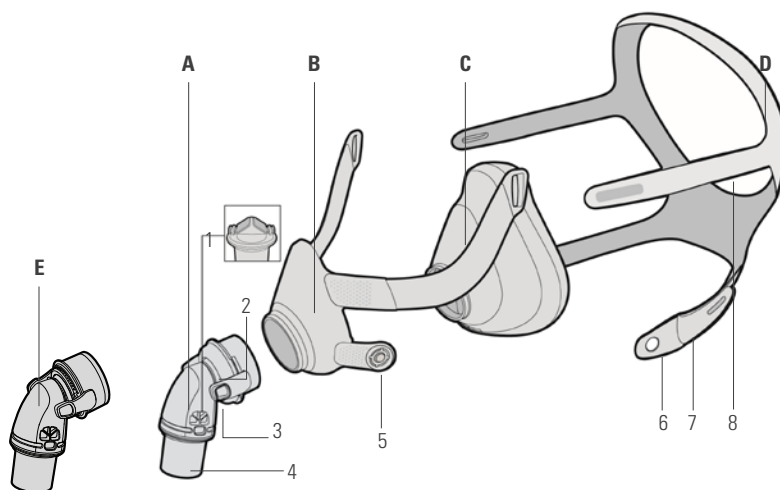
¹このマスクは地域によってはご利用いただけない場合があります。これらのマスクの正しい使用方法に関する詳細は、各マスクの取扱説明書を参照してください。各マスクシステムで利用可能な交換部品の一覧は、ResMed.comの製品ガイドをご覧ください。

²医療施設が再組立後に追加の消毒または滅菌サイクルを必要とする場合、有効なサイクル数を半分にしなければなりません。

³患者ごとに新しい部品と交換します。

⁴自動クリーニング消毒器。

⁵この滅菌手順は、再処理に必要な消毒手順に代わるものです。



- A** QuietAirエルボー
- 1 安全弁 (AAV)
- 2 呼気排出孔
- 3 サイドボタン
- 4 スイベル
- B** フレーム
- 5 マスクフレームクリップ
- C** クッション
- D** ヘッドギア
- 6 マスククリップ
- 7 下部ヘッドギアストラップ
- 8 上部ヘッドギアストラップ
- A+B+C** フレームシステム
- A+B+C+D** 完全システム
- E** スタンダードエルボー

高温消毒方法 – 手作業の場合

1. 分解	ユーザーガイドに記載の手順によりマスクを分解します。
2. クリーニング	<p>Alconox</p> <p>AirFit F20クッション:</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 構成部品を20～25°Cの1% Alconox溶液に1分間浸漬します。 2. 浸漬しながら、毛先の柔らかいブラシで1分間洗います。すべての隙間と穴の中に特に注意を払います。 3. 5リットルの飲用水でよく振ってすすぎます。このすすぎをもう1回繰り返します。 <p>フレーム:</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 構成部品を20～30°Cの飲用水を流しながら1分間すすぎます。 2. 構成部品を38.5～40°Cの1% Alconox溶液に5分間浸漬します。気泡がなく、すべての表面が溶液と接触していることを確認します。 3. 溶液に浸漬し、アームの生地を絞りながら、さらに5分間よく振ります。 4. 毛先の柔らかいブラシでさらに1分間洗います。すべての隙間とインターフェイスに特に注意を払います。 5. AirFit F20 Non Magneticフレームの場合、毛先の柔らかいブラシでフレームクリップをさらに10秒間クリーニングします。 6. 構成部品を5リットルの飲用水(19～20°C)中で1分間よく振ってすすぎます。 7. 構成部品を19～20°Cの飲用水ですすぎます。 <p>ヘッドギア:</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 製造元の指示に従い、Alconoxを20～30°Cの飲用水で希釈した1%水溶液(10 g/L)を作ります。 2. 構成部品を溶液に3分間浸漬します。 3. マスク構成部品を溶液に浸漬しながら、毛先の柔らかいブラシで2分間丁寧に洗浄します。すべての隙間と穴の中に特に注意を払います。 4. 構成部品を絞って余分な溶液を取り除きます。 5. 20～30°Cの飲用水を流しながら30秒間、構成部品を繰り返し絞ってすすぎます。これを2回繰り返します。 <p>標準エルボー(手作業の場合):</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 15～25°Cの飲用水を流しながら構成部品を1分間すすぎます。 2. 構成部品を40～50°Cの1.5～2% Alconox溶液に5分間浸漬します。気泡がなく、すべての表面が溶液と接触していることを確認します。 3. 浸漬しながら、さらに3分間よく振ります。構成部品をさらに1分間ブラシで洗浄します。スイベルとベントには特に注意を払います。 4. 構成部品を5リットルの飲用水(15～25°C)中で1分間よく振ってすすぎます。 5. 15～25°Cの飲用水を流しながら構成部品を1分間すすぎます。 6. 構成部品を振って余分な水分を取り除きます。 <p>標準エルボー(超音波バスの場合):</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 毛先の柔らかいブラシを使って20～30°Cの飲用水を流しながら1分間、構成部品をすすぎ、洗浄します。隙間や穴の中に特に注意を払い、可動部分を回転させます。 2. 超音波洗浄機の3分の2の高さまで20～30°Cの1% Alconox溶液を充填し、20分間超音波洗浄します。構成部品が溶液に完全に浸漬するようにします。構成部品がタンクに接触しないよう、バスケットやトレイを使用します。 3. 構成部品を5リットルの飲用水(20～30°C)中で1分間よく振ってすすぎます。このすすぎをもう1回繰り返します。 <p>ベントなしエルボー(手作業の場合):</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 構成部品を30～55°Cの1% Alconox溶液に5～10分間浸漬します。気泡がないことを確認します。 2. 浸漬後、構成部品を溶液に浸したまま、内側と外側を毛先の柔らかいブラシで30秒間洗浄します。隙間や穴の中に特に注意を払います。 3. 流水(60°C以下)で30～60秒間、水がすべての表面に直接触れるようにしてすすぎます。
3. 点検/乾燥	<ol style="list-style-type: none"> 1. 各部品を点検し、汚れが落ちていないようであれば、きれいになるまで洗浄を繰り返します。¹ 2. マスク構成部品を直射日光の当たらない場所で自然乾燥させます。
4. 消毒	<ol style="list-style-type: none"> 1. 高温水消毒システムを使用し、以下の温度・時間の組み合わせ²により、消毒可能なマスク構成部品を浸漬します。 <ul style="list-style-type: none"> ・クッション/標準エルボー/ベントなしエルボー/フレーム:75°Cで30分間、80°Cで10分間、90°Cで1分間、93°Cで10分間 ・ヘッドギア:93°Cで10分間 2. 浸漬終了後、マスク構成部品を高温水消毒システムから取り出します。フレームとヘッドギアについては、構成部品をぎゅっと手で握って絞り、余分な水分を取り除きます。 3. マスク構成部品を直射日光の当たらない場所で自然乾燥させます。
5. 点検	各マスク構成部品について目視点検を実施します。マスク構成部品に明らかな損傷や劣化(亀裂、ひび割れ、裂け目など)が確認された場合は、当該構成部品を廃棄・交換してください。シリコン製部品が多少変色することがありますが、これは正常な状態です。
6. 組み立て	ユーザーガイドの説明に従ってマスクを組み立て直します。
7. 包装および保管	直射日光が当たらずほこりの無い乾燥した場所に保管してください。 保管温度: -20°C～60°C。

¹ 前述の方法通りにマスク構成部品を洗浄していない場合は、消毒・滅菌効果が不十分となる場合があります。

² 高温消毒対象となる増殖性微生物の既知の高温不活性化速度(EN ISO 15883-1)に基づき算出した予測値で、米国感染管理・疫学専門家学会(APIC)およびロベルト・コッホ研究所(RKI)の推奨する時間・温度の組み合わせを含みます。

高温消毒方法－AWD使用の場合

1. 分解	ユーザーガイドに記載の手順によりマスクを分解します。																																				
2. AWD	<p>neodisher MediZym</p> <p>AirFit F20クッション/標準エルボー/フレーム/ヘッドギア: 自動洗浄消毒装置¹を以下のように設定します。</p> <table border="1" data-bbox="394 316 954 536"> <tr> <td>プレ洗浄</td> <td>水道水で4分間</td> </tr> <tr> <td>洗浄</td> <td>45°Cの0.5% neodisher MediZym (酵素剤, Dr. Weigert)で10分間</td> </tr> <tr> <td>最終すすぎ</td> <td>脱イオン水で3分間</td> </tr> <tr> <td>消毒</td> <td>93°Cで10分間</td> </tr> <tr> <td>乾燥</td> <td>15分間</td> </tr> </table>	プレ洗浄	水道水で4分間	洗浄	45°Cの0.5% neodisher MediZym (酵素剤, Dr. Weigert)で10分間	最終すすぎ	脱イオン水で3分間	消毒	93°Cで10分間	乾燥	15分間	<p>neodisher MediClean forte</p> <p>AirFit F20クッション/標準エルボー/フレーム/ヘッドギア: 自動洗浄消毒装置¹を以下のように設定します。</p> <table border="1" data-bbox="976 316 1503 576"> <tr> <td>プレ洗浄</td> <td>水道水で4分間</td> </tr> <tr> <td>洗浄</td> <td>55°Cの0.5% neodisher MediClean forte (Dr. Weigert)で10分間</td> </tr> <tr> <td>中性化</td> <td>0.1% neodisher Z (Dr. Weigert)で6分間</td> </tr> <tr> <td>最終すすぎ</td> <td>脱イオン水で3分間</td> </tr> <tr> <td>消毒</td> <td>93°Cで10分間</td> </tr> <tr> <td>乾燥</td> <td>15分間</td> </tr> </table>	プレ洗浄	水道水で4分間	洗浄	55°Cの0.5% neodisher MediClean forte (Dr. Weigert)で10分間	中性化	0.1% neodisher Z (Dr. Weigert)で6分間	最終すすぎ	脱イオン水で3分間	消毒	93°Cで10分間	乾燥	15分間	<p>ベントなしエルボー:</p> <ol style="list-style-type: none"> マスク構成品を5リットルの冷たい水道水²のリンスバスに1分間浸漬します。構成品に気泡がないことを確認します。 各構成品を冷たい水道水²を流しながら30秒間すすぎます。 構成品をISO 15883シリーズに準拠した洗浄消毒装置に移します。 <table border="1" data-bbox="1559 427 2110 735"> <tr> <td>プレ洗浄</td> <td>冷たい水道水で4分間²</td> </tr> <tr> <td>洗浄</td> <td>43～60°Cの0.2～1% neodisher MediClean forte (Dr. Weigert)で10分間</td> </tr> <tr> <td>中性化</td> <td>43～60°Cの0.1～0.2% neodisher Z (Dr. Weigert)で6分間</td> </tr> <tr> <td>最終すすぎ</td> <td>43～60°Cの水²で3分間</td> </tr> <tr> <td>消毒</td> <td>90～93°Cで5～10分間</td> </tr> <tr> <td>乾燥</td> <td>構成品を直射日光の当たらない場所で自然乾燥させます。</td> </tr> </table>	プレ洗浄	冷たい水道水で4分間 ²	洗浄	43～60°Cの0.2～1% neodisher MediClean forte (Dr. Weigert)で10分間	中性化	43～60°Cの0.1～0.2% neodisher Z (Dr. Weigert)で6分間	最終すすぎ	43～60°Cの水 ² で3分間	消毒	90～93°Cで5～10分間	乾燥	構成品を直射日光の当たらない場所で自然乾燥させます。
プレ洗浄	水道水で4分間																																				
洗浄	45°Cの0.5% neodisher MediZym (酵素剤, Dr. Weigert)で10分間																																				
最終すすぎ	脱イオン水で3分間																																				
消毒	93°Cで10分間																																				
乾燥	15分間																																				
プレ洗浄	水道水で4分間																																				
洗浄	55°Cの0.5% neodisher MediClean forte (Dr. Weigert)で10分間																																				
中性化	0.1% neodisher Z (Dr. Weigert)で6分間																																				
最終すすぎ	脱イオン水で3分間																																				
消毒	93°Cで10分間																																				
乾燥	15分間																																				
プレ洗浄	冷たい水道水で4分間 ²																																				
洗浄	43～60°Cの0.2～1% neodisher MediClean forte (Dr. Weigert)で10分間																																				
中性化	43～60°Cの0.1～0.2% neodisher Z (Dr. Weigert)で6分間																																				
最終すすぎ	43～60°Cの水 ² で3分間																																				
消毒	90～93°Cで5～10分間																																				
乾燥	構成品を直射日光の当たらない場所で自然乾燥させます。																																				
3. 点検	<ol style="list-style-type: none"> 点検し、汚れが落ちていないようであれば、セクション [2. AWD] のすべてのステップをきれいになるまで繰り返します³。 各マスク構成品について目視点検を実施します。マスク構成品に明らかな損傷や劣化(亀裂、ひび割れ、裂け目など)が確認された場合は、当該構成品を廃棄・交換してください。シリコン製部品が多少変色することがありますが、これは正常な状態です。 																																				
4. 組み立て	ユーザーガイドの説明に従ってマスクを組み立て直します。																																				
5. 包装および保管	直射日光が当たらずほこりの無い乾燥した場所に保管してください。 保管温度:-20°C～60°C。																																				

¹ EN ISO 15883準拠のAWDモデルを使用して検証: Miele & Cie, KG, Guterson, タイプG 7836 CD

² 飲用水

³ 前述の方法通りにマスク構成品を洗浄していない場合は、消毒・滅菌効果が不十分となる場合があります。

化学消毒方法—CIDEX OPA使用の場合

分解	ユーザーガイドに記載の手順によりマスクを分解します。
クリーニング	<p>Alconox</p> <p>AirFit F20クッション:</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 製造元の指示に従い、Alconoxを20～25°Cの飲用水で希釈した1%水溶液(10 g/L)を作ります。 2. 構成品を溶液に浸漬します。 3. 浸漬しながら、毛先の柔らかいブラシで1分間洗います。すべての隙間と穴の中に特に注意を払います。 4. 5リットルの飲用水でよく振ってすすぎます。水を取り替えてもう1回すすぎを繰り返します。
点検/乾燥	<ol style="list-style-type: none"> 1. 各部品を点検し、汚れが落ちていないようであれば、きれいになるまで洗浄を繰り返します。¹ 2. マスク構成品を直射日光の当たらない場所で自然乾燥させます。
消毒	<p>CIDEX OPA</p> <p>AirFit F20クッション:</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 製造元の指示に従って、消毒可能なマスク構成品を市販の溶液に12分間完全に浸漬します。 <ul style="list-style-type: none"> ・ オルトフタルアルデヒド 0.55% (CIDEX OPAなど)、室温20～25°C。 2. 構成品を5リットルの飲用水(20～30°C)で1分間すすぎます。これを2回繰り返します²。 3. マスク構成品を直射日光の当たらない場所で自然乾燥させます。
点検	各マスク構成品について目視点検を実施します。マスク構成品に明らかな損傷や劣化(亀裂、ひび割れ、裂け目など)が確認された場合は、当該構成品を廃棄・交換してください。シリコン製部品が多少変色することがありますが、これは正常な状態です。
組み立て	ユーザーガイドの説明に従ってマスクを組み立て直します。
包装および保管	直射日光が当たらずほこりの無い乾燥した場所に保管してください。 保管温度: -20°C～60°C。

¹ 前述の方法通りにマスク構成品を洗浄していない場合は、消毒・滅菌効果が不十分となる場合があります。

² 構成品を適切にすすがない場合は、有害レベルのCIDEX OPAが残る恐れがあります。

化学消毒方法－Anioxyde 1000の場合

分解	ユーザーガイドに記載の手順によりマスクを分解します。
クリーニング	<p>Aniosyme DD1</p> <p>手作業－AirFit F20クッション/フレーム/ヘッドギア：</p> <ol style="list-style-type: none"> 各構成部品を飲用水を流しながら1分間すすぎます。 Aniosyme DD1を15～20°Cの飲用水で希釈した0.5%水溶液に構成部品を8分間浸漬します。気泡が発生しないように構成部品を水溶液に完全に浸漬します。 浸漬しながら、毛先の柔らかいブラシで構成部品の内外の部品を以下に記載の時間洗います。隙間や穴の中に特に注意を払います。 <ul style="list-style-type: none"> クッション 1分 フレーム 1分 ヘッドギア 2分 構成部品を5リットルの飲用水(20～30°C)中で1分間すすぎます。 構成部品の内外の部品を、水道水(20～30°C)を大量に流しながら、さらに1分間すすぎます。
点検/乾燥	<ol style="list-style-type: none"> 各部品を点検し、汚れが落ちていないようであれば、きれいになるまで洗浄を繰り返します。¹ 直射日光の当たらない場所で自然乾燥させます。
消毒	<p>Anioxyde 1000</p> <p>AirFit F20クッション/フレーム/ヘッドギア：</p> <ol style="list-style-type: none"> 製造元の指示に従い、溶液を活性化します。Anioxyde 1000を室温で使用します。 構成部品を活性化した溶液に5分間浸漬します。気泡が発生しないように構成部品を水溶液に完全に浸漬します。 構成部品を5リットルの飲用水(20～30°C)中で1分間すすぎます。 構成部品の内外の部品を、水道水(20～30°C)を大量に流しながら、さらに1分間すすぎます。 直射日光の当たらない場所で自然乾燥させます。
点検	各マスク構成部品について目視点検を実施します。マスク構成部品に明らかな損傷や劣化(亀裂、ひび割れ、裂け目など)が確認された場合は、当該構成部品を廃棄・交換してください。シリコン製部品が多少変色することがありますが、これは正常な状態です。
組み立て	ユーザーガイドの説明に従ってマスクを組み立て直します。
包装および保管	直射日光が当たらずほこりの無い乾燥した場所に保管してください。 保管温度：-20°C～60°C。

¹ 前述の方法通りにマスク構成部品を洗浄していない場合は、消毒・滅菌効果が不十分となる場合があります。

化学消毒方法—Gigasept FF使用の場合

分解	ユーザーガイドに記載の手順によりマスクを分解します。
クリーニング	<p>Gigazyme</p> <p>超音波処理—標準エルボー：</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 各構成部品を冷たい水道水を流しながら1分間すすぎます。 2. Gigazymeを23°Cの飲用水で希釈した1%水溶液に構成部品を浸漬します。 3. 洗浄液を満たした超音波バスで20分間構成部品の超音波処理を行います。気泡が発生しないように構成部品を水溶液に完全に浸漬します。超音波バスの製造元の指示に従ってください。 4. 構成部品を5リットルの飲用水(20～30°C)中で1分間すすぎます。 5. 構成部品の内外の部品を、水道水(20～30°C)を大量に流しながら、さらに1分間すすぎます。 <p>手作業—標準エルボー：</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 各構成部品を冷たい水道水を流しながら1分間すすぎます。 2. Gigazymeを23°Cの飲用水で希釈した1%水溶液に構成部品を5分間浸漬します。気泡が発生しないように構成部品を水溶液に完全に浸漬します。 3. 構成部品を水溶液に浸漬したままで3分間水溶液中でよく振り、次に構成部品の外側をさらに1分間ブラシで洗います。スイベルとベントには特に注意を払います。 4. 構成部品を5リットルの飲用水(20～30°C)中で1分間よく振ってすすぎます。 5. 構成部品の内外の部品を、水道水(20～30°C)を大量に流しながら、さらに1分間すすぎます。 <p>手作業—AirFit F20クッション/フレーム/ヘッドギア：</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 各構成部品を冷たい水道水を流しながら1分間すすぎます。 2. Gigazymeを23°Cの飲用水で希釈した1%水溶液に構成部品を8分間浸漬します。気泡が発生しないように構成部品を水溶液に完全に浸漬します。 3. 浸漬しながら、毛先の柔らかいブラシで構成部品の内外の部品を以下に記載の時間洗います。隙間や穴の中に特に注意を払います。 <ul style="list-style-type: none"> • クッション 1分 • フレーム 1分 • ヘッドギア 2分 4. 構成部品を5リットルの飲用水(20～30°C)中で1分間すすぎます。 5. 構成部品の内外の部品を、水道水(20～30°C)を大量に流しながら、さらに1分間すすぎます。
点検/乾燥	<ol style="list-style-type: none"> 1. 各部品を点検し、汚れが落ちていないようであれば、きれいになるまで洗浄を繰り返します。¹ 2. 直射日光の当たらない場所で自然乾燥させます。
消毒	<p>Gigasept FF</p> <p>AirFit F20クッション/標準エルボー/フレーム/ヘッドギア：</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. Gigasept FFを飲用水で希釈し、15～25°Cの5%水溶液を作ります。 2. 構成部品を水溶液に15分間浸漬します。気泡が発生しないように構成部品を水溶液に完全に浸漬します。フレームは、生地を絞って気泡を抜きます。 3. 構成部品を5リットルの飲用水(20～30°C)中で1分間すすぎます。 4. 構成部品の内外の部品を、水道水(20～30°C)を大量に流しながら、さらに1分間すすぎます。 5. 直射日光の当たらない場所で自然乾燥させます。
点検	各マスク構成部品について目視点検を実施します。マスク構成部品に明らかな損傷や劣化(亀裂、ひび割れ、裂け目など)が確認された場合は、当該構成部品を廃棄・交換してください。シリコン製部品が多少変色することがありますが、これは正常な状態です。
組み立て	ユーザーガイドの説明に従ってマスクを組み立て直します。
包装および保管	直射日光が当たらずほこりの無い乾燥した場所に保管してください。 保管温度：-20°C～60°C。

¹ 前述の方法通りにマスク構成部品を洗浄していない場合は、消毒・滅菌効果が不十分となる場合があります。

滅菌方法－STERRAD使用の場合

分解	ユーザーガイドに記載の手順によりマスクを分解します。
クリーニング	<p>Alconox</p> <p>AirFit F20クッション：</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 製造元の指示に従い、Alconoxを20～25°Cの飲用水で希釈した1%水溶液(10 g/L)を作ります。 2. 構成品を水溶液に1分間浸漬します。 3. 浸漬しながら、毛先の柔らかいブラシで1分間洗います。すべての隙間と穴の中に特に注意を払います。 4. 5リットルの飲用水でよく振ってすすぎます。このすすぎをもう1回繰り返します。
点検/乾燥	<ol style="list-style-type: none"> 1. 各部品を点検し、汚れが落ちていないようであれば、きれいになるまで洗浄を繰り返します。¹ 2. マスク構成品を直射日光の当たらない場所で自然乾燥させます。
滅菌	<p>STERRAD</p> <p>AirFit F20クッション：</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. STERRADケミカルインディケーターを使用したSTERRAD滅菌システムの製造元の指示に従い、滅菌処理を開始する前に構成品をパッキングします。 注記：ポーチの使用は推奨されていません。 2. STERRAD滅菌システムの製造元の指示に従い、構成品の滅菌処理を行います。 <ul style="list-style-type: none"> • STERRAD 100S ショートまたはロングサイクル • STERRAD NX スタンダードまたはアドバンスドサイクル <p>注記：</p> <ul style="list-style-type: none"> • 滅菌処理には乾燥も含まれます。 • STERRADインディケーターストリップをチェックして、装置が正しく動作したことを確認します。
点検	各マスク構成品について目視点検を実施します。マスク構成品に明らかな損傷や劣化(亀裂、ひび割れ、裂け目など)が確認された場合は、当該構成品を廃棄・交換してください。シリコン製部品が多少変色することがありますが、これは正常な状態です。
組み立て	ユーザーガイドの説明に従ってマスクを組み立て直します。
包装および保管	直射日光が当たらずほこりの無い乾燥した場所に保管してください。 保管温度：-20°C～60°C。

¹ 前述の方法通りにマスク構成品を洗浄していない場合は、消毒・滅菌効果が不十分となる場合があります。



ResMed

一般的な警告および注意事項

- 再処理サイクルの回数を超過するなど、本書に記載する手順からの逸脱、および製品の性能と安全性にその結果及ぼす影響について、弊社では問題がないと保証することはできません。
- マスク構成部品に対しオートクレーブ滅菌やエチレンオキシドガス滅菌を行わないでください。
- 洗剤、消毒剤、滅菌剤などを使用する場合、必ず製造元の指示に従い使用してください。指示に矛盾がある場合は、本書の指示を優先させてください。
- ヘッドギアは熱に弱い素材でできています。アイロンはヘッドギアを傷めますのでかけないでください。

 **ResMed Pty Ltd**
1 Elizabeth Macarthur Drive
Bella Vista NSW 2153
Australia

その他の世界各地のResMedの拠点については、ResMed.comでご覧いただけます。AirFit、AirTouch、QuietAirは、ResMedとその系列会社が保有する商標/登録商標です。CIDEXおよびSTERRADは、ASP Global Manufacturing GmbHの商標です。Alconoxは、Alconox Inc.の商標です。Neodisher MediZymおよびNeodisher MediCleanは、Chemische Fabric Dr Weigertの商標です。AniosymeとAnioxydelはLaboratoires Aniosの商標です。GigaseptおよびGigazymeは、Schülke & Mayrの商標です。特許およびその他の知的財産権 (IP) については、ResMed.com/ipを参照してください。© 2024 ResMed. 608690/2 2024-05

ResMed.com

 0123